

平成 28 年 11 月 26 日

石岡市市民討議会
実行委員会委員長 殿

石岡市長 今 泉 文



第 3 回市民討議会提言に対する庁内各課の進捗状況について（報告）

平成 28 年 4 月 10 日の第 4 回市民討議会調印式におきまして、平成 27 年 7 月 5 日に開催した第 3 回市民討議会での提言に対する庁内各課の事業内容及び対応を報告いたしました。

今回、その後の庁内各課の進捗状況について別紙の通り取り纏めましたので報告します。

第3回市民討議会提言に関する各課の進捗状況(報告)

【対応状況】

メインテーマ ~なくなるなんて、ありえない！だって石岡が好きなんだもん~

第1テーマ 子供たちが住みよいまち「石岡」とは？

1 実施済(6課)

担当課	提言	討議された内容
生涯学習課	安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ	・困った時に駆け込める場所
	八郷の自然を子供達が気軽に楽しく楽しめるように交通機関の整備と支援	・キャンプ場がほしい
学校給食課	子供が利用したい施設の充実	・子供達に美味しい給食を！
指導室	子供が利用したい施設の充実	・無料塾(国語, 算数, 数学を中心に)
商工課	子供たち(中高生)にお金のかからない居場所がほしい(駅前・図書館・カフェ)	・子供や若者があふれるお店・駅前に猫カフェ
農政課	八郷の自然を子供達が気軽に楽しく楽しめるように交通機関の整備と支援	・自然な環境の中で安全・安心して外で遊び学べる ・八郷の自然を子供達が気軽に楽しめるように交通機関の整備と支援
スポーツ振興課	八郷の自然を子供達が気軽に楽しく楽しめるように交通機関の整備と支援	・自転車道の整備

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
生涯学習課	安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ ・困った時に駆け込める場所	子ども達が登下校の際に、知らない人から「声かけ、ちかん、つきまとい」などに会い、助けを求めるとき安心して避難できる家として、また、近年は天気の急変や体調不良・怪我などの際にも避難できる家として「子どもを守る110番の家」を茨城県内統一のカンガルー親子の看板を掲げて市内のボランティアで設置しています。平成28年1月現在で市内1,038カ所に設置されており、設置していただける家を増やせるようPRを図ってまいります。	1	青少年を育てる石岡市民の会会報の市報折り込みや、茨城県警察本部のホームページに掲載することにより、周知しています。
指導室	子供が利用したい施設の充実 ・無料塾(国語, 算数, 数学を中心に)	各校において、夏季休業中に5日間[1日3時間]、算数・数学を中心に学習する「学びの広場」を実施しています。(小学4年生～中学2年生)	1	・夏季休業中に実施。今年度から、中学校1・2年生にも拡大し、実施。サポーターの確保が課題である。
商工課	子供たち(中高生)にお金のかからない居場所がほしい(駅前・図書館・カフェ) ・子供や若者があふれるお店・駅前に猫カフェ	石岡市では平成21年より石岡市中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地の活性化に向けた取り組みを行っています。その中で、開店した「農家の野菜直売所」においては、石岡一高の生徒が生産した農産物の販売を行っています。また、「石岡カフェ」は石岡駅に最も近いカフェとして運営しており、駅の利用者や高校生の皆様にも利用されています。今後については、さらに店舗の魅力アップに向けて市内3高校において高校生向けスイーツのメニューの開発など行っていほか、店内でのイベントの開催企画や、駅舎改築により改札口と連結したステーションパークにおいてのイベントの開催企画などを、関係者や学生を含めた運営チームを組織し、検討・実施していきます。	1	石岡商業高校の生徒による「いしおかサンド」が今年も製作中です。 また、ステーションパークのリニューアル工事完了を受け、平成28年9月11日には「石岡のおまつりいよいよ1週間だよ祭り」をステーションパークで開催しました。
生涯学習課	八郷の自然を子供達が気軽に楽しく楽しめるように交通機関道の整備と支援 ・キャンプ場がほしい	社会教育施設として、龍神の森キャンプ場を開設しており、子ども会やボーイスカウトなどの青少年団体にご利用をいただいております。	1	龍神の森キャンプ場運営し、特に市内の子ども会や、ボーイスカウト、青少年団体等につきましては、使用料を減免して、活用しやすい環境を整えております。
農政課	八郷の自然を子供達が気軽に楽しく楽しめるように交通機関道の整備と支援 ・自然な環境の中で安全・安心して外で遊び学べる ・八郷の自然を子供達が気軽に楽しく楽しめるように交通機関道の整備と支援	現在、NPO法人アグリやさとが運営する朝日里山学校では、体験型農業の事業を展開しています。NPO法人アグリやさととタイアップして、土曜・日曜などを利用して子供たちとその保護者が農業に親しめる機会をつくっています。	1	田植え、稲刈り、野菜の収穫など、時期に応じた農業・農村体験を実施しました。
スポーツ振興課	八郷の自然を子供達が気軽に楽しく楽しめるように交通機関道の整備と支援 ・自転車道の整備	スポーツ振興課が所管するサイクリングコースは、かすみがうら市と石岡市で運営協議会が設置されております。毎年補助金によりサイクリングコースの整備や大会を実施しています。今後も対応してまいります。	1	年2回実施 春(6月実施) 秋(11月実施予定)
学校給食課	子供が利用したい施設の充実 ・子供達に美味しい給食を!	学校給食課では食材として地場産の農産物をできるだけ活用するよう努めているほか、郷土料理にちなんだ食材を取り入れた献立や季節の行事にちなんだ献立、世界各国の料理をイメージした献立など工夫しながら、安全・安心な給食の提供に努めています。	1	

2 進行中(11課)

担当課	提言	討議された内容
まちづくり協働課	安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールの徹底, 良く守る ・外灯の設置
	近所同士の支え合い	<ul style="list-style-type: none"> ・悪い人をなくして明るい市にしたい ・近所が仲良く ・もっと近所づきあいをしたい
	子供達が集まって遊んだりできる安全な場所をつくってほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が安心して遊べる場所 ・子供が無料で集まって遊べる施設
	地域のコミュニティー(シルバーパワー)の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバーパワーの活用(元気な老人と子供) ・サポーターの存在, 親・家族以外に守られている安心感 ・安心して登・下校出来る
	地域のコミュニティー(シルバーパワー)の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のコミュニティの活用
道路建設課	安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ	<ul style="list-style-type: none"> ・道の整備→凹凸など ・広い歩道が少ない ・通学路の整備
保険年金課	医療費の負担を減らす	<ul style="list-style-type: none"> ・土浦市では, 妊婦さんの医療費は無料特別待遇 ・医療費の負担
生涯学習課	大人が変わらないと子供も変わらない	<ul style="list-style-type: none"> ・親の教育が必要 ・家庭学級, 親の教育
	昔遊びを奨励し, 3世代交流を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・空き教室を開放して子供達と遊ぶ(昔の遊び) ・地域のお年寄りと交流
指導室	親と子供の教育と相談の場の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・両親の子育て教育, 講演の実施 ・両親の相談できる機関の設置 ・子供達が気軽に相談できる体制を構築する ・観劇, 講演などでいじめや優しさをテーマに何度も実施 ・中高生位の人が時間を問わず相談できる様にしてほしい ・子育て中の親が自由に出入りできて相談できる場所
スポーツ振興課	家族が楽しく暮らせるために(都心から石岡への通勤・スポーツ団体などふやしてもらいたい)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団をもう少し増やしてもらいたい

担当課	提言	討議された内容
政策企画課	家族が楽しく暮らせるために(都心から石岡への通勤・スポーツ団体などふやしてもらいたい)	・家族と一緒に住めるように石岡を東京通勤, 通学圏に
	八郷の自然を子供達が気軽に楽しく楽しめるように交通機関の整備と支援	・八郷地区のバスを充実させる
建築住宅指導課	子育て世代への支援(減税の充実)	・公営住宅の拡充を(所得制限をゆるやかに)
こども福祉課	子育て世代への支援(減税の充実)	・子供が多い世帯に対して税金(税制)の優遇
	子供が利用したい施設の充実	・保育園, 幼稚園の増設
	子供達が安心して遊べる公園, 施設の充実	・児童センターをもっと作る!(大人の人がいてくれる)
	子供の遊び場の充実	・児童館の充実
教育総務課	子育て世代への支援(減税の充実)	・就学援助の拡充を(児童生徒対象) ・教育にお金がかからない
	子供の遊び場の充実	・安全な通学路, 危険個所の表示, 明確化
都市計画課	子供が利用したい施設の充実	
	子供達が安心して遊べる公園, 施設の充実	・親子で一緒に遊べる場所 ・公園, 施設の整備 ・小中学校の近くに公園の場所などのマップ, 看板を作る ・お母さん目線(子供達が安心して遊べる公園・施設)
	子供の遊び場の充実	・子供の遊び場の充実 ・遊べるスペースがある公園・広場

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
まちづくり協働課	<p>安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールの徹底, 良く守る ・外灯の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・街路灯は市, 県等が管理する道路のうち, 市内小中学校の通学路として, 地区と地区の境界付近にあり, 通学路として必要な個所で防犯灯及び街路灯その他の照明設備からおおむね50メートル以上離れている個所に設置しています。自治会(町内会)の代表者の申請により設置基準に基づき調査し, 必要と認められた場合には, 市が設置しています。 ・防犯灯は町内の防犯上必要と認められる箇所に防犯灯を設置する場合, 自治会(町内会)の代表者の申請により防犯設置工事費等の二分の一が補助(補助金限度額)を行っています。 	2	<p>街路灯は引き続き自治会の代表者による申請に基づき設置を行っています。</p> <p>防犯等設置補助事業も引き続き継続して行っています。</p>
道路建設課	<p>安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の整備ーでこぼこなど ・広い歩道が少ない ・通学路の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路舗装の穴や陥没等の危険箇所については, 日常的に道路パトロールを行い把握に努めています。また, 市民の方から補修要望を受けることもあります。危険性・緊急性を考慮しながら, 道路の維持補修に努めています。 ・歩道の設置や幅員の拡幅については, 歩行者の安全確保等により, 近年特に多くなっています。しかし, 歩道の拡幅は隣接地(民地)の用地取得が必要であり, 完成までに相当の時間を要するため, カラー舗装やポストコーンの設置等, より柔軟な安全対策を講じてまいります。 ・通学路の整備については, 石岡市通学路安全推進会議の中で, PTA・学校・警察・道路管理者が連携し, 通学路の危険箇所の把握や安全対策の施策検討を行っています。各関係者が協力し, 安全な通学路整備を目指しています。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の穴や陥没等の危険箇所については, 随時補修しています。 ・幹線道路に関しては, 年次計画により道路拡幅を行っています。また, 交通安全施設(主に区画線設置)については, 今年度も既に約5,000mを設置しましたが, 通学路や交通量を考慮し, 安全対策を講じてまいります。 ・通学路の整備については, 歩道や区画線の設置, またPTAと警察による立しよう指導, 登下校時の教職員の見回り等, 各関係者が協力しながら, 安全対策を講じています。
保険年金課	<p>医療費の負担をへらす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土浦市では, 妊婦さんの医療費は無料特別待遇 ・医療費の負担 	<p>現在, 所得制限により医療福祉費支給制度の支給範囲外となった小児・妊産婦に関しては, 市の単独事業で助成しております。その他の助成につきましては, 県制度の改正や, 市の財政状況を鑑みたくて検討をしていきます。</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年10月から県制度の改正により所得制限額の拡大が実施されます。この県制度の改正に伴い市単独事業での拡大等についても妊産婦の医療費助成を含め検討を進めております。
生涯学習課	<p>大人が変わらないと子供も変わらない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親の教育が必要 ・家庭学級, 親の教育 	<p>幼稚園・保育園・小中学校に通う子どもたちの保護者を対象に家庭教育学級を開催しております。それぞれの園や学校において家庭教育学級担当者があり, 講師を依頼し研修したり文集を発行するなど, 親が家庭における子どもの教育のあり方や子どもの心身の発達について正しい理解を持ち, 健全な育成が図れるよう事業を展開しております。</p>	2	<p>全小学校と一部の幼稚園において保護者を対象にした家庭教育学級を年複数回開催しております。</p> <p>また, 10月からは全小学校の就学時健診(新1年生対象)の際に子育て学習講座を開催し, 各学校で選定した講師による講座を開催する予定です。</p> <p>さらに, 来年2月には生涯学習の集いを開催し, 家庭教育学級の体験発表や体験文集を作成して配布するなど親の意識啓発を行っています。</p>

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
指導室	親と子供の教育と相談の場の提供 ・両親の子育て教育・講演の実施 ・両親の相談できる機関の設置 ・子供達が気軽に相談できる体制(カウンセラー)を構築する ・観劇、講演などで、いじめや優しさをテーマに何度も実施 ・中高生位の人が時間を問わず相談できる様にしてほしい(電話相談とか) ・子育て中の親が自由に入出りできて相談できる場所	・各校にて外部講師等を招いて、子育てや家庭教育等に係る保護者向けの「家庭教育学級」を実施しています。 ・保護者や児童生徒が学校生活の悩み等について電話やメールにて相談できる「県南いじめ・体罰解消サポートセンター」の紹介をしています。(茨城県県南教育事務所内に設置)また、石岡市でも府中小学校敷地内に教育相談室を開設しています。 ・石岡市いじめ防止フォーラムを年1回開催し、各校の実践発表を行い、いじめ防止を推進しています。 ・いじめ、不登校等の児童生徒の問題行動等の未然防止、早期発見・早期解消を図るため、臨床心理に関して専門的な知識を有するスクールカウンセラーや心の教室相談員等を配置し、教育相談体制の充実に努めています。 ・教職員を対象に「人権教育講演会」を夏季休業中に実施し、人権教育に対する意識の高揚に努めています。	2	・家庭教育学級は各学校の計画により実施。内容については、検討が必要である。 ・年度初めに「県南いじめ・体罰解消サポートセンター」のチラシを全家庭に配布し、啓発している。年間を通じての周知徹底が課題である。 ・11月13日(日)に実施予定。現在、その準備を進めているところである。 ・スクールカウンセラーは5人、心の相談員は2人を配置。いずれも、学校へは週1、2回程度の訪問となるので、増員による回数が増加が課題である。 ・8月9日(火)に茨城大学の非常勤講師を招き、講演会を実施。
政策企画課	家族が楽しく暮らせるために(*都心から石岡への通勤・通学圏に*スポーツ団体などふやしてもらいたい*給食費、修学旅行費を無料に) ・家族と一緒に住めるように石岡を東京通勤、通学圏に	公共交通を利用して通勤・通学する方を対象とした通学定期券の補助などの支援対策を検討してまいります。	2	公共交通を利用して通勤・通学する方を対象とした通勤・通学定期券補助制度の研究を進めております。
スポーツ振興課	家族が楽しく暮らせるために(*都心から石岡への通勤・通学圏に*スポーツ団体などふやしてもらいたい*給食費、修学旅行費を無料に) ・スポーツ少年団をもう少し増やしてもらいたい	スポーツ少年団は、石岡市体育協会の所管となっております。今後、スポーツ少年団の運営方法等に投げかけ等を行います。	2	少子化により子供の数が減少し、それに伴い団員の数が減少している中で、スポーツ少年団単独での運営は困難と思われます。
まちづくり協働課	近所同士の支えあい ・悪い人をなくして明るい市にしたい ・近所が仲良く ・もっと近所づきあいをしたい	石岡市には298名の区長がおり、行政と住民とのパイプ役となっております。現在、8割近くの住民が区へ加入しています。住民が区に加入することを促進することによって、住民が行政からの周知や依頼を把握し易くなることに加え、区内で要望書を取りまとめ、行政へつなぐことができるようになります。区長は行政のみでは目の行き届かない各地区での問題や要望等を提起することで、よりよいまちづくりを進めています。	2	本年度も引き続き区長を中心とした地域コミュニティによる近所同士の支え合いの仕組みを続けていきます。
建築住宅指導課	子育て世代への支援(減税の充実) ・公営住宅の拡充を(所得制限をゆるやかに)	現在、入居段階において国の規定による所得の条件を設けさせていただいておりますが、実情といたしましては入居希望者の多くがこの条件を満たしております。この制限を更に緩和してしまいますと、真に困窮している世帯への住宅供給を損なうおそれがあるため、提言のありました件に関しましては現在見直しを行う予定はございません。	2	現在の所得基準は、公営住宅法に定められた範囲のものであり、さらなる所得基準の緩和は住宅困窮者への住宅供給を損なうおそれがあります。当市の入居希望者の状況を勘案しても、実情に合っているものと判断されるため、今後も現基準を維持いたします。
こども福祉課	子育て世代への支援(減税の充実) ・子供が多い世帯に対して税金(税制)の優遇	第3子目以降の児童の保育料を支援し、子育て家庭の経済的負担を軽減する「第3子目以降の保育料軽減」を実施しております。軽減は、保育料徴収金基準額の階層区分によって異なりますが、毎月の保育料が無料または、1万円が支援となります。	2	平成28年度も引き続き保育料の減免を行っております。

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
教育総務課	子育て世代への支援(減税の充実) ・就学援助の拡充を(児童生徒対象) ・教育にお金がかからない	石岡市では、市内小中学校に在学しているお子さんがいる保護者の方のうち、経済的に困難な状況にある方に対し、学用品や給食費などの学校に係る経費の一部を援助しておりますが、今後も経済的理由によって、就学が困難な児童生徒がないよう、十分な教育を受けられるような援助の拡充等を検討してまいります。また、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、平成26年度から、市内に在住する小学校入学を迎える児童に対して、入学祝記念品(ランドセル)を支給しております。今後も引き続きこの事業を継続し、教育費用負担の軽減を図ってまいります。	2	・平成29年1月下旬から2月中旬頃に開催される入学説明会で、新入学児童の保護者に就学援助制度のご案内を行います。また、在校生の保護者に対してもホームページや通知などで制度周知を図ります。 ・認定にあたっては、所得額を基準にしておりますが、所得基準額を超えている場合であっても民生委員の訪問調査により特別の事情が認められる場合は認定するなど、制度全体での見直しなど、検討してまいります。
都市計画課	子供が利用したい施設の充実	現在の公園施設等を安心して使えるように公園長寿命化計画に基づき整備して行きます。	2	石岡市公園長寿命化計画におけるスケジュールにて実施するため、更新工事の開始から10年計画という長期的な工事スケジュールとなる。
こども福祉課	子供が利用したい施設の充実 ・保育園、幼稚園の増設	市内には、公立・私立保育所が16園、公立幼稚園が1園、幼稚園型認定こども園が6園、幼保連携型認定こども園が1園あり、入所児童の需要と供給を見ると施設数としては充実している状況です。多様な保育サービスの充実や保育の質の向上を目指します。	2	現在、待機児童は0人ですが、今後は0歳～2歳児の受け入れが厳しくなることが想定されるため、平成29年4月1日を目標に市内の保育所の定員増、及び小規模保育事業所を新設し、年齢が低い児童の受け入れ枠を確保する予定です。
まちづくり協働課	子供たちが集まって遊んだりできる安全な場所をつくってほしい ・子供が安心して遊べる場所 ・子供が無料で集まって遊べる施設があったら良い	市民ネットワークの充実及び情報発信を基本理念とし、中心市街地活性化を図るために「まちかど情報センター」があります。情報発信エリア(映像を使った情報)・市民交流エリア(市民が気楽に立ち寄り、情報の交換や交流ができる場所)・市民の会議場(市民誰もが使える会議室)・市役所機能エリア(住民票等自動交付機の設置)があり、また、音楽祭・ギャラリィ・セタイイベント等の自主事業など市民活動の拠点となっています。	2	昨年同様市民活動の拠点として事業を展開しているが、今回新しい試みとして、夏休み期間中に子供の居場所づくりを進めて行くために事務所のレイアウトを変えた。また、高齢者の居場所づくり(ほんわか能活カフェ)を毎週水曜日に行うなど、市民の要望を先取りして情報等を発信している。
都市計画課	子供たちが安心して遊べる公園、施設の充実 ・親子で一緒に遊べる場所 ・公園、施設の整備 ・小中学校の近くに公園の場所などのマップ・看板を作る！ ・お母さん目線(子供達が安心して遊べる公園・施設)	平成25年度に策定した石岡市公園長寿命化計画に基づき、平成26年度から各都市公園の遊具や施設等の更新工事を行っています。また、本年度策定した「石岡市遊び場マップ」を幼稚園・保育園へ入学する児童へ配布を予定しています。	2	石岡市公園長寿命化計画におけるスケジュールにて実施するため、更新工事の開始から10年計画という長期的な工事スケジュールとなる。また、平成27年度に作成した「石岡市遊び場マップ」を幼稚園・保育園の現行児童へ配布しました。
こども福祉課	子供たちが安心して遊べる公園、施設の充実 ・児童センターをもっと作る！ (大人の人がいてくれる)	児童センターは地域の利用者にとって安心して利用できる施設であることを目指し、計画的なスポーツ備品等の修理・修繕・購入を行って行くほか、防災等に関しては、地震・不審者・火災などを想定した避難・通報の訓練を実施し、安心安全の確保を行っていきます。	2	平成28年度において施設の適正運営を図るため、児童厚生施設運営委員会を設置します。また、月1回の避難訓練を実施するほか、スポーツ備品等の点検・修繕・購入等を随時行い利用者の安心安全の確保を行っています。
教育総務課	子供の遊び場の充実 ・安全な通学路、危険個所の表示、明確化	通学路の安全対策に関しましては、「石岡市通学路交通安全プログラム」を策定し、「石岡市通学路安全対策協議会」を設置しました。そのなかで危険個所の把握と現状の確認をし、その後対策必要個所についてどのような対策が有効か検討します。実施にあたっては、円滑に進むよう道路管理者・警察署等関係者間で連携を図ります。その後も点検や効果把握に努め、安全な通学を目指します。	2	本年度においても、石岡市通学路安全対策協議会を開催し、危険個所の点検や対策についての協議を実施する予定です。

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
都市計画課	子供の遊び場の充実 ・子供の遊び場の充実 ・遊べるスペースがある公園・広場	平成25年度に策定した石岡市公園長寿命化計画に基づき、平成26年度から各都市公園の遊具や施設等の更新工事を行っています。また、本年度策定した「石岡市遊び場マップ」を幼稚園・保育園へ入学する児童へ配布を予定しています。	2	石岡市公園長寿命化計画におけるスケジュールにて実施するため、更新工事の開始から10年計画という長期的な工事スケジュールとなる。また、平成27年度に作成した「石岡市遊び場マップ」を幼稚園・保育園の現行児童へ配布しました。
こども福祉課	子供の遊び場の充実 ・児童館の充実	児童館については、安全安心な子ども達の活動の場所、健全育成の安全な施設として遊具の計画的な修理・修繕を行って行きます。また、児童の安全を確保するための安全対策事業を実施します。	2	平成27年度で遊具の検査を行い、平成28年度において、老朽化した遊具の撤去を行います。また、児童センターと同様に平成28年度において施設の適正運営を図るため、児童厚生施設運営委員会を設置します。
まちづくり協働課	地域コミュニティ(シルバーパワー)の活用 ・シルバーパワーの活用(元気な老人と子供) ・サポーターの存在。親・家族以外に守られている安心感 ・安心して登・下校出来る	・エンゼルパトロールは、無償ボランティアとして自らの意思に基づき、気軽に散歩しながら防犯活動を行うもので、会員登録された方には、防犯マークの付いた黄色い帽子と緑色の腕章を貸与しています。(会員数862人・2月15日現在) ・青色防犯パトロールは現在、石岡シルバー人材センターに委託し、子供達の下校時に合わせて安全確保のために学校と一体となって防犯パトロール活動を行っています。中学校を単位としたローテーションによる巡回活動を午後3時から5時まで巡回しています。(青色防犯パトロール巡回日:月～金曜日)※春・夏・冬休みは実施していません。 ・通学路の安全対策を推進するため民間指導員を配置し、学童等の登校時における保護及び誘導を行うことを目的としています。	2	本年度も引き続きエンゼルパトロール・青色防犯パトロール・民間交通指導員配置の各事業を行っています。
まちづくり協働課	地域コミュニティ(シルバーパワー)の活用 ・地域のコミュニティの活用	石岡市には298名の区長がおり、行政と住民とのパイプ役となっています。現在、8割近くの住民が区へ加入しています。住民が区に加入することを促進することによって、住民が行政からの周知や依頼を把握し易くなることに加え、区内で要望書を取りまとめ、行政へつなぐことができるようになります。区長は行政のみでは目の行き届かない各地区での問題や要望等を提起することで、よりよいまちづくりを進めています。また、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するための助成を行っています。住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指しています。	2	本年度も引き続き区長を中心とした地域コミュニティの活用によるまちづくりを行っています。また、コミュニティ助成事業についても引き続き実施しています。
生涯学習課	昔遊びを奨励し、3世代の交流を図る ・空き教室を開放して子供達と遊ぶ(昔の遊び) ・地域のお年寄りと交流	青少年を育てる石岡市民の会は市内小学校ごとに支部が組織されており、地域性を生かして青少年の育成に地域ぐるみで取り組んでいます。特色としては、子どもからお年寄りまで参加できるイベントを企画しており、文化祭、歩く会、夏まつりなど誰もが参加でき、楽しめるよう設計されています。生涯学習課においては、それぞれの地域の青少年育成活動が発展するため補助金を交付したり、各支部長が集い意見交換等ができるよう研修会や会議を開催するなど様々な面でサポートしております。	2	青少年を育てる石岡市民の会各支部で実施されるあいさつ声かけ運動(11月1日前後)、歩く会(6月から11月)、地区文化祭(地区別開催)参加等を通して地域の子供達とお年寄りが交流する機会を作りました。
政策企画課	八郷の自然を子供達が気軽に楽しく楽しめるように交通機関道の整備と支援 ・八郷地区のバスを充実させる	交通空白地区の解消や移動制約者の減少を目標として、乗合タウンメイトの運行支援や公共交通事業者と連携した事業に取り組んでおります。	2	昨年に引き続き、つくば方面からの移動手段として、土日・祝日限定で急行路線バス「やささとフルーツ号」を運行しております。

3 実施が難しい(5課)

担当課	提言	討議された内容
教育総務課	安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ	・空き教室の活用
生涯学習課	安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ	・市営の児童クラブ保育時間延長で生活環境の充実を図る
スポーツ振興課	子供達が安心して遊べる公園, 施設の充実	・運動公園のグラウンドの整備
都市計画課	昔遊びを奨励し, 3世代交流を図る	・国府公園を水遊びのできる公園に整備する
学校給食課	家族が楽しく暮らせるために	・給食費無料

第1テーマ:子供たちが住み良いまち「石岡」とは？

対応状況 1・実施済 2・進行中 3・実施が難しい

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
学校給食課	家族が楽しく暮らせるために(*都心から石岡への通勤・通学圏に*スポーツ団体などふやしてもらいたい*給食費, 修学旅行費を無料に) *給食費無料	給食費無料化には莫大な財源が必要であり, 現在の効果的な財源配分の考え方の中では実施が難しいところです。	3	現在のところ市では, 給食費の保護者負担の軽減を図るため, 平成26年4月からの消費税率改正に伴った給食費値上げに際し, 小学校児童一人月額100円, 中学校生徒一人月額120円を公費で補てんし, 従来の給食費児童月額3,800円, 生徒月額4,400円の据え置きとしています。
教育総務課	安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ *空き教室の活用	現在, 空き教室に関しましては, 各校とも会議室, コンピューター室, 児童クラブ室等としての利用があり, 空いている教室は無い状況にあります。	3	今後の学級数の減により, 空き教室の発生した場合は, その利活用について検討してまいります。
生涯学習課	安心安全に暮らせる環境と地域のやさしさ *市営の児童クラブ保育時間延長で生活環境の充実を図る	児童クラブは, 放課後から午後6時30分まで, また, 夏休みなどの長期の休校中については午前8時から午後6時30分まで保護者に変わり児童をお預かりしております。討議された件については, 市民の要望を勘案し, 充実した公共サービスが提供できるよう図ってまいります。	3	勤務する人員の確保や保護者負担金の整理, 運営体制の見直し(支援員のソフト調整, 児童管理の方法, 時間延長による児童の空腹の対処等), 運営電算システムの改修が必要であり, 実施に向けた調整が困難と言わざるをえません。 また, 現在は, 午後6時30分までとなっておりますが, 午後7時を過ぎて迎えに来る保護者もあり, 対応せざるをえない状況です。こうした中で安易に時間延長した場合は, さらに遅く迎えにくるという状況が想定されますので, その対策も必要であると考えております。 さらに, 市内には民間児童クラブもあり, 全て午後7時~午後7時30分までの保育を行っております。保護者負担金が民間よりも安い公立児童クラブで時間延長を行いますと民間児童クラブとの競合も考えられます。このように導入にあたって様々な影響があり, その対策が必要となりますので, 十分な検討を重ねる必要があると考えております。
スポーツ振興課	子供たちが安心して遊べる公園, 施設の充実 *運動公園のグラウンドの整備	現在, 八郷総合運動公園の芝生広場では, 子どもフェスティバル等が実施されております。また, 若干ではありますが, 遊びに来ている状況でもあります。今後, 予算で対応できることは, 予算措置を実施していきたいと思ます。	3	遊具等の設置は難しいが, 芝の維持管理等に努め安全に遊べる環境を作っていきたいと思ます。
都市計画課	昔遊びを奨励し, 3世代の交流を図る *国府公園を水遊びのできる公園に整備する	国府公園を水遊びのできる公園にするのは現状では難しい。	3	噴水部については年4回, 水抜きして清掃を実施していますが, 水遊びができる程度の水の衛生状況を維持することは難しいため定期的な維持清掃に伴う費用が必要となります。

1 実施済(2課)

担当課	提言	討議された内容
観光課	音楽ライブ等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・野外ライブ ・自然がきれい ・映画祭, 音楽フェス
	参加型(観光客等)のおまつりへ！！	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客も参加できる「おまつり」に・・・ ・「おまつり」依存からの脱却「おもてなし」の対応を・・・
	自然や食の体験	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊か ・自然が宝物(山・川・湖・星空・ほたる・森林浴) ・農村風景(田・畑・平地林) ・品質の良い食べ物がある ・石岡サンド(店によって内容が異なる) ・献上柿があるのにあまり知られていない ・フルーツライン(苺, ふくれみかん, なし, くり, ぶどう, そば, 柿) ・八郷方面には果樹園が多くある
	自然を楽しむスポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・トレイルラン, つくばねマラソン ・スカイスポーツのできる町
	知られざる観光資源の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の観光スポットほか茨城空港などもルートに加える ・観光巡回車の運行拡大・女性が入りたくなるお店を集める ・名所を作る(風土記の丘しだれ桜) ・日常見られない規模のきれいなもの ・失敗の分析(石岡サンドは巨大な獅子頭は) ・歴史がある石岡市の紹介(観光に結びつける)
都市計画課	知られざる観光資源の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・絵のような写真のような風景が毎日目にできる八郷の風景・・・ ・東京に一番近いど田舎をアピール, 沢ガニホテル八郷 ・農作物やフルーツが豊富であること ・遊休の田んぼ畑を都会の人に貸す ・空気が澄んでいて青空がとてもすてき ・自然に生かした施設の充実 ・自然に恵まれているところ ・おいしいものを満載！お米, お酒, 果物, 野菜, スイーツも ・人がやさしいです

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
観光課	音楽ライブ等の開催 ・野外ライブ ・自然が多い ・映画祭、音楽フェス	つくばねオートキャンプ場の林間広場を活用した音楽イベントなど野外フェスティバルが、森林組合が主体となって行われています。また、茨城県フラワーパークでは、芝生広場前やフラワードーム内でジャズコンサートなどが開催され、ジャズファンのみならず、花や植物に囲まれたライブとして人気となっています。今後、「音楽」や「花と食」のフェスティバルの開催や誘致を検討していきます。	1	・(7月) つくばねオートキャンプ場の林間広場を活用した音楽イベント「つくばロックフェス」が、行われました。 (12月、1月) フラワーパーク内のフラワードームで、イルミネーション期間に、ジャズコンサートが開催されました。 ・今後、「音楽」や「花と食」のフェスティバルの開催や誘致を検討していきます。
観光課	参加型(観光客等)のおまつりへ！！ ・観光客も参加できる「おまつり」に・・・ ・「おまつり」依存からの脱却「おもてなし」の対応を・・・	・平成27年石岡のおまつりは、「おまつりの魅力アップ」「おもてなしの拡充」として、魅せるおまつり、参加・体験型に取り組みました。 ・「おまつりの魅力アップ」としまして、石岡小学校での幌獅子の総揃え、イベント広場において、お獅子の披露や獅子に触れるコーナー等、観光客が参加できる交流イベントに取り組みました。 ・「おもてなしの充実」としましては、観光客の受け入れ環境の充実として、トイレや休憩所の増設の他、ゴミのないおまつりを目指したクリーン作戦、ランチマップの作成、雰囲気作りと明るさの確保として御幸通りへの提灯設置に取り組みました。 ・平成28年度は、27年度の反省を踏まえ、更なるおまつりの発展に取り組んでまいります。	1	・(9月) 「おまつりの魅力アップ」としまして、石岡小学校での幌獅子の総揃え、駅前において、お囃子体験等、観光客が参加できる交流イベントに取り組みました。 ・(9月) 「おもてなしの充実」としましては、観光客の受け入れ環境の充実として、トイレや休憩所の増設の他、ゴミのないおまつりを目指したクリーン作戦、ランチマップの作成、雰囲気作りと明るさの確保として御幸通りへの提灯設置に取り組みました。 ・(9月) 山車のGPSによる位置情報案内ディスプレイの設置、外国人向け観光案内所の設置など、観光客に分かりやすい会場設営を実施しました。
観光課	自然や食の体験 ・自然豊か ・自然が宝物(山・川・湖・星空・ほたる・森林浴) ・農村風景(田・畑・平地林) ・品質の良い食べ物がある ・石岡サンド(店によって内容が異なる) ・献上柿があるのにあまり知られていない ・フルーツライン(苺、ふくれみかん、なし、くり、ぶどう、そば、柿) ・八郷方面には果樹園が多くある	グリーンツーリズムの推進として、朝日里山学校にて、各種体験メニューを実施している。その中で、里山の自然体験やそば打ち、餅つき、野菜の収穫など様々な体験を行っている。	1	・(通年) 一年を通して「朝日里山学校」等の、農村体験、里山体験など体験観光が楽しめます。

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
観光課	自然を楽しむスポーツ ・トレイルラン, つくばねマラソン ・スカイスポーツのできる町	自然環境を活かしたネイチャースポーツが盛んに行われています。ハンググライダーやパラグライダー, 野山を駆け巡るトレイルラン。8月には, 最長100kmに及ぶ筑波連山天空ロード&トレイルランが開催され, 鉄人達による日本一熱いレースが繰り広げられています。	1	・(8月) 里山等を舞台にしたトレイルランが開催され, 多くの方にご参加いただきました。
観光課	知られざる観光資源の発信 ・市内の観光スポットほか茨城空港などもルートに加える ・観光巡回車の運行拡大・女性が入りたくなるお店を集める ・名所を作る(風土記のしだれ桜) ・日常見れない規模のきれいなもの ・失敗の分析(石岡サンドは巨大な獅子頭は) ・歴史がある石岡市の紹介(観光に結びつける)	市内の観光施設や歴史文化, 自然風景など, 我々住んでいる者すら気づいていない自然風景等を含め, 様々な石岡市の魅力を観光協会のホームページ等で紹介しております。また, 観光協会では, 毎年フォトコンテストを開催し, 入賞作品は観光PRに活用し, 石岡市の魅力の発信に努めております。	1	・(9月) 石岡市内を題材にしたフォトコンテスト入賞作品集を作成し, 石岡市の魅力の発信に努めております。 ・(通年) 市内の観光施設や歴史文化, 自然風景など, 様々な石岡市の魅力を観光協会のホームページ等で紹介しています。
都市計画課	知られざる観光資源の発信 ・もうすぐ完成! 新・石岡ステーション	平成28年3月に完成する石岡駅東西自由通路には, 新しく展示場が設置されます。この展示場では, 各町内の山車や獅子などの地域資源展示や, 市民の創作活動の発表によるコミュニティーの場としての活用, また, 中心市街地で実施している雛めぐりや七夕祭りなど, まちなかとのにぎわいに連携する展示の活用などにより, 市内外に情報を発信し, 交流人口の増大や来街者の増加を見込み, にぎわいの創出を図っていくことを目的として, 平成28年度より活用していきます。	1	観光課や石岡のおまつり振興協議会, 商工会議所や商工会等, 各種団体に年間を通して飾り付けや展示で利用していただけるよう, 調整が必要になってきます。

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
観光課	<p>豊かな自然とみのりをアピールする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵のような写真のような風景が毎日目にできる八郷の風景・・・ ・東京に一番近いど田舎をアピール <p>沢ガニホテル八郷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農作物やフルーツが豊富であること ・遊休の田んぼ畑を都会の人に貸す ・空気が澄んでいて青空がとともすてき ・自然を生かした施設の充実！ ・自然に恵まれているところ ・おいしいもの満載！お米、お酒、果物、野菜、スイーツも ・人がやさしいです 	<p>筑波連山の麓に広がる里山や霞ヶ浦の水辺周辺風景は、石岡市最大の資源です。また、米・野菜・果実・畜産など多種多様な産物の生産が盛んで、朝日里山学校では、田植えや稲刈り、野菜の収穫等の農業体験が大変人気となっております。フルーツに関しては、ミカンとリンゴが収穫できるなど他地域にはない特性がありますので、豊かな自然環境と大地の恵みを組み合わせた観光PRに取り組んでいきます。</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> ・(通年) 一年を通して「朝日里山学校」等の、農村体験、里山体験など体験観光が楽しめます。 ・(10～11月) ミカンとリンゴが同時期に収穫できるなど他にはない地域特性と、豊かな自然環境と大地の恵みを組み合わせた観光PRに取り組んでいます。

2 進行中(5課)

担当課	提言	討議された内容
文化振興課	新しい観光資源の創出・石岡史跡研究企画による新スポットの発信	<ul style="list-style-type: none"> ・貝地の「きんちやく石」と露盤モニュメント ・月天宮と小目井の清水 ・茨城廃寺の礎石石岡城外城跡
	石岡を感じるツアー—豊かな文化と楽しいおまつり	<ul style="list-style-type: none"> ・八郷には美術家が多い ・歴史探訪(鹿の子遺跡・舟塚山古墳など) ・たこ神楽など芸能伝承
	観るルートに分ける(歴史, 自然, 撮影スポット)	<ul style="list-style-type: none"> ・古墳 ・国分尼寺あと
	歴史あるまち石岡・古代～江戸1300年の歴史！！	<ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財 ・総社宮(古い神社) ・風土記の丘 ・神輿(天皇家の十六菊家家紋が付いているのは日本で3社しかない)
	歴史ある街を歩こう	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城県の地名発祥の地であることなのに知られていない ・霞ヶ浦や八郷地区の旧家など, 住民にはあたりまえでも, 他の方々には魅力となるのが沢山ある ・常陸国史の存在を再考してほしい ・国分寺, 国分尼寺があるのが珍しいので, 尼寺の整備をする ・かやぶき屋根 ・歴史古道の整備 ・歴史ある街並みや家の造りなど

担当課	提言	討議された内容
観光課	美しい自然のあふれるまち石岡(里山・田園風景)	・農業！！自然←きれい
	四季で巡る観光ツアー1年中見どころ満載(四季折々の花など)	<ul style="list-style-type: none"> ・八郷の米などアピール！ ・風土記の丘桜とか！ ・歴史案内役増やして ・看板建築と酒蔵のツアー ・天然温泉ゆりの郷 ・古いおひな様も沢山 ・そば打ちが出来るよ
政策企画課	自然を楽しむスポーツ	・サイクリングロードをつくば市や他市町村とつなぐ
スポーツ振興課	自然を楽しむスポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングロードをつくば市や他市町村とつなぐ ・トレイルラン、つくばねマラソン
中央公民館	知られざる観光資源の発信	・公民館講座の充実！きっとみつかると！自分がやりたかったこと！

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
文化振興課	<p>新しい観光資源の創出・石岡史跡研究企画による新スポットの発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貝地の「きんちゃく石」と露盤モニュメント ・月天宮と小目井の清水 ・茨城廃寺の礎石石岡城外城跡 	<p>市内の歴史遺産等には、いまだ紹介されていないもの、地元の方しか知らないものなどが多々あると思います。それらを掘り起こし、新たな歴史や風土を紹介していくことは、市の財産を増やしていくことにほかなりません。そのことは、観光という観点にとどまらず、市民にとって郷土への誇りの醸成にもつながると思いますので、いまだ知られていない歴史遺産等の発掘、紹介に努めていきます。そのような中では、月天宮、日天宮、星の宮や、小目井、石井、杉の井などについても、相互の関連性を含めてご紹介することを検討していきます。なお、「きんちゃく石」や礎石、外城遺跡については、現在発掘調査を実施している茨城廃寺との関連で、今後、調査や利活用策を検討したいと思っています。</p>	2	<p>・文化財の活用は保護保存との両立が求められるため、関係者の協力を仰ぎながら進めていきます。また、活用と保護保存を考えていく上では、指定文化財化による効果も期待されますので、必要に応じて新たな文化財指定にも取り組んでいきます。なお、昨年度は新たに泰寧寺(根小屋)の「木造十一面観音坐像」を指定に加え、市民史跡めぐりでご紹介しました。</p> <p>・外城遺跡は、茨城廃寺跡と関連する遺構がある可能性が考えられますので、近い将来、調査を行いたいと考えています。</p>
文化振興課	<p>石岡を感じるツアー—豊かな文化と楽しいおまつり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八郷には美術家が多い ・歴史探訪(鹿の子遺跡・舟塚山古墳など) ・たこ神楽など芸能伝承 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度(10月10日)、市は「石岡のお宝発見ツアー」を企画し、市内各所の歴史遺産めぐりを実施しました。参加した市民からは好評をいただきましたので、今後も市内の歴史遺産を紹介する取り組みを実施していきたいと思っています。 ・主に市街地内の歴史遺産については、その紹介と散策ルートをマップの形で提供し、市内外の皆様に活用していただく試みを検討しています。 ・芸能を含めた市内の民俗行事については、すでに文化財指定しているものにとどまらず、その紹介や保存に努めていきます。なお、今年度は、ふるさと歴史館(旧民俗資料館)でジャーマ(盆綱)の紹介を行いました。また、市内には芸術活動をしている方々が多いことから、今後、市民と芸術家とが交流する場の設定や、市民の創作体験などの実施について、関係者と調整していきたいと思っています。 	2	<p>・市民史跡めぐり(11月実施予定)では、今年度も主として市内の文化財をご紹介し、石岡の歴史を楽しんでいただきたいと思います。</p> <p>・散策マップについては、今年度試験的に市民に素案をご紹介し、ご意見をいただきました。今後これらを参考とし、なるべく早い段階で皆様に配布できるよう努めます。</p> <p>・市内には、多くの民俗行事や神事が伝えられていますが、全市的に知られているものは僅かです。すでに文化財指定されているものにとどまらず、これらについても機会を捉えてご紹介していきたいと思っています。</p>
観光課	<p>美しい自然のあふれるまち石岡(里山・田園風景)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業!! 自然←きれい 	<p>街中の歴史資源と自然環境は、石岡の最大の魅力となっております。その魅力を最大限に活かし、観光振興を図ります。</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> ・(11月)街中の歴史資源を生かし、駅からハイキングを実施します。 ・(通年)豊かな自然環境に育まれた、果物狩りが年中楽しめます。
観光課	<p>四季で巡る観光ツアー一年中見どころ満載(四季折々の花など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八郷の米などアピール! ・風土記の丘桜とか! ・歴史案内役増やして ・看板建築と酒蔵のツアー ・天然温泉ゆりの郷 ・古いおひな様も沢山 ・そば打ちが出来るよ ・四季折々の花が咲くフラワーパークがいろいろ ・恋瀬川からの筑波山 	<p>観光協会では、市内周遊ツアー「ワンデープラン」を、年間3回程度企画し取り組んでいます。その中では、街中の看板建築、フラワーパークや風土記の丘、酒蔵の見学、果物狩りなど、四季折々の市内の見どころやおいしさを盛り込んでいます。</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> ・(5月、11月)市内周遊ツアー「ワンデープラン」を、年間2回実施しています。その中では、バター作り体験、酒蔵の見学、果物狩りなど、四季折々の市内の見どころやおいしさを紹介しています。

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
政策企画課	自然を楽しむスポーツ・サイクリングロードをつくば市や他の市町村とつなぐ	平成27年度より石岡市を含む7市と茨城県で水郷筑波広域レンタサイクル事業を実施しております。平成28年度には、本年度の実績を踏まえ、改善しながら積極的にPRに取り組み、サイクリング人口の増加を図ってまいります。	2	平成28年度から、水郷筑波広域レンタサイクル事業が本格実施となり、5月～3月の期間で運用をしています。継続して、積極的なPRを実施してまいります。
スポーツ振興課	自然を楽しむスポーツ・サイクリングロードをつくば市や他の市町村とつなぐ ・トレイルラン、つくばねマラソン	すでに茨城県では、霞ヶ浦湖畔の整備が進められており、今後、石岡市のサイクリングコースをどのようにするかを検討に入っております。整備の充実のため市では、コンビニに駐車場等の整備が進められている状況です。また、つくばねマラソン会場の旧八郷南中学校の跡地利用が決定され、今後、継続を含めて検討することとなります。	2	来年度より旧南中学校の使用ができなることから、現在のコースは今年度までとなっております。今年度より新たなコース設定(案)を作っていきます。
中央公民館	知られざる観光資源の発信・公民館講座の充実！きっとみつかる！自分がやりたかったこと！	公民館講座では1年を前期と後期に分けて、ジオパーク講座のように地球を歩いたり、座ったままで世界遺産の旅に出たり、お料理したり、唄ったりして生涯学習の推進をしております。公民館の講座は市内に在住または勤務している方が対象になります。公民館講座が終了した後に同好会の発足にまで充実した活動になる場合があります。中央公民館だけでも37団体が同好会活動をしています。イベントに呼ばれて披露する団体や公民館まつりにバザーを行うために、たくさんの作品を作ったり活動は様々です。	2	前期講座で14講座を開講し、後期講座でも14講座開講予定です。何回か続ける講座、新しく取り入れる講座、季節を取り入れた講座など、常に市民の声を大切にしながら講座を行っています。多くの市民の方に応募して頂く半面で新規での応募が少なかったり、性別や年齢層に偏りがあります。性別や年齢層に偏らず多くの市民に生涯学習の機会を提供していきます。
文化振興課	観るルートを分ける(歴史、自然、撮影スポット) ・古墳 ・国分尼寺あと	・市内にある歴史遺産の散策ルートは、現在のところ「古代散策ルート(八郷地区)」、「歴史散策常陸大掾氏コース(石岡地区)」があります。また現在、市街地内をめぐる散策マップづくりを検討しています。 ・今後も、高浜駅から石岡駅へ至る空間的なルート設定や、同じ場所でも異なった時代から見られるような時間的なルート設定なども工夫していきたいと思えます。 ・国分尼寺跡については、近い将来に保存管理活用計画を策定する一方、駐車場確保などの課題を整理した上で、場としての活用も図っていきたく思います。	2	・散策マップについては、今年度試験的に市民に素案をご紹介し、ご意見をいただきました。今後これらを参考とし、なるべく早い段階で皆様に配布できるよう努めます。 ・尼寺跡の活用については、今年度中に課題を整理し、29年度には市民を誘導する取り組みを図ります。

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況 1・2・3	実施時期及び課題
文化振興課	<p>歴史あるまち石岡・古代～江戸1300年の歴史！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財 ・総社宮(古い神社) ・風土記の丘 ・神輿(天皇家の十六菊家家紋が付いているのは日本で3社しかない) 	<ul style="list-style-type: none"> ・国内に61件、県内に3件しかない国指定特別史跡が、市内には2件もあります。(常陸国分寺跡、常陸国府尼寺跡)。また、これに常陸国府跡を加えた3つの史跡が同一市町村内にそろっているのは、当市だけです。また、これらの建物に瓦を供給した大規模な窯跡が瓦塚(八郷地区)にあり、近く国指定に向けて申請を行うほか、国府に先行する茨城廃寺(石岡地区)についても、将来の国指定に向けて現在調査を進めています。このほか、市内には旧石器時代から近世にいたる数多くの遺跡があり、また中心市街地の看板建築、八郷地区の茅葺民家など、趣のある景観を形づくる建物も多くなります。さらに、あまり知られていない中世～近世の歴史遺産についても、今後掘り起こしを行う中で、スポットを当てていきたいと思えます。 ・市は今年度から国指定文化財の保存管理活用計画の策定に着手しました。28年度にはまず「佐久良東雄旧宅」の計画が完成させ、その後、舟塚山古墳、国分寺と順次計画づくりを進め、並行して計画に基づく活用策を実施していく予定です。 ・ふるさと歴史館(旧民俗資料館)では、石岡の歴史を概観できる常設展のほか、定期的に企画展を開催して様々な時代を多彩な切り口で紹介しています。また、昨年度から開催している文化財調査報告会では、近年の文化財調査の概要をお伝えしています。当市は、今後も引き続き歴史遺産の保護保存に努めながら、それらを活用して石岡の魅力を広くPRしていきたいと思えます。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・今秋、国指定特別史跡「常陸国分寺跡」の指定地東側のエリアを中心に、遺構の残存状況等を調査する予定です。また、瓦塚窯跡は来年1月に史跡の国指定化へ向けた申請を行います。茨城廃寺については、今年度中に過去の調査を含めた総合的な報告書を作成し、将来的な保存管理と活用に役立てていきます。 ・国指定史跡「佐久良東雄旧宅」については、保存活用計画の策定に努める一方、今年度、傷みの激しい建造物を先行して修理するため、所有者を支援します。また上記「常陸国分寺跡」についても、調査結果を保存活用計画策定に反映していくよう、準備を進めます。 ・ふるさと歴史館の企画展は、昨年4月以降現在までで9回を数え、再訪の来館者も見られるようになりました。今年度は残り2回の企画展を通じ、石岡の歴史の奥深さを知っていただけるよう努めます。文化財調査報告会は今年も盛況でしたので、来年度以降も多くの市民に調査成果を還元できるよう工夫をしていきます。また、これまで市外へのご案内が多かった市民史跡めぐり(11月実施予定)も、市内の豊富な歴史遺産を中心にのご案内し、石岡の歴史の奥深さをお伝えしていきます。
文化振興課	<p>歴史ある街を歩こう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茨城県の地名発祥の地であることなのに、知られていない ・霞ヶ浦や八郷地区の旧家など、住民にはあたりまえでも、他の方々には魅力となるのが沢山ある ・常陸国史の存在を再考してほしい ・国分寺、国分尼寺があるのが珍しいので、尼寺の整備をする ・かやぶき屋根 ・歴史古道の整備 ・歴史ある街並みや家の造りなど 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では現在「街を歩く」というコンセプトで散策マップの作成を検討しています。これは、街歩きを楽しんでいただきながら、歴史遺産に親しんでいただくとする試みですが、すでに知られた文化財ばかりでなく、普段は市民も気づいていないようなものもご紹介したいと考えています。また、近い将来には、常陸国府をコンピューター・グラフィクスで再現する試みも行う予定です。街歩きとつなげて活用していきたいと思えます。国分寺や国分尼寺などの国指定文化財についても、順次、保存管理活用計画を策定し、保存と有効活用に努めていきます。・八郷地区を中心とした茅葺民家は、うち2棟が国登録文化財となっています。また八郷地区には10の県・国指定の天然記念物(生息地を含む)、名勝があります。もちろん、国指定史跡の佐久良東雄旧宅や同建造物の善光寺楼門、全国的にも希少な前方後方墳・丸山古墳(県指定)などの歴史遺産も数多く残されています。自然の恵み豊かな八郷地区を、文化財にふれながら楽しんでいただけるよう、コースの設定などを考えていきます。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・散策マップは、今年度試験的に市民に素案をご紹介し、ご意見をいただきました。今後これらを参考とし、なるべく早い段階で皆様に配布できるよう努めます。また、常陸国府跡のCG化についても研究を進め、極力、石岡の魅力を効果的に発信できるコンテンツになるよう努めます。 ・八郷地区は、豊かな自然に加え、多くの歴史遺産が残っています。そのような中で、国重要文化財「善光寺楼門」は茅葺きの一部に劣化が見られるため、関係者のご協力を仰ぎながら、保護保存に努めます。また、県指定天然記念物「佐久の大スギ」も、今年度中の樹勢回復や設備修繕に向け、関係者の皆様を支援していきます。

3 実施が難しい(1課)

担当課	提言	討議された内容
スポーツ振興課	四季で巡る観光ツアー1年中見どころ満載(四季折々の花など)	・八郷のプール！ウォータースライダー

第2テーマ:「あなたは石岡の観光大使です。石岡のどんなところをアピールしたいですか？」

対応状況 1・実施済 2・進行中 3・実施が難しい

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
スポーツ振興課	四季で巡る観光ツアー一年中見どころ満載(四季折々の花など) ・八郷のプール！ウォーター 슬라이ダー	夏休み期間のプール会場をしており、安価で利用できることが人気となっていますが、施設の老朽化が進んでおり毎年、修繕を行っている状況です。人気のアトラクションであることから今後も修繕等を実施していきますが、今後、再検討する時期があると思われます。	3	施設の老朽化が進んでおり、特にアトラクション施設については毎年度、修繕を行っております。また、ろ過機等も経年劣化が進んでおり、今後どうするか検討が必要と思われます。

第3テーマ

「こんな住みよいまちを守るために今からしたいこと、25年後(2040年)までにしておかなければいけないと思うことは何ですか??」

1 実施済(5課)

担当課	提言	討議された内容
観光課	石岡DASH計画	
	歴史の町石岡の魅力の発信!	<ul style="list-style-type: none"> ・石岡市のプロモーションビデオ作製 ・史跡案内看板, 観光案内看板を改修し美化する
商工課	駅前商店街の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用促進住宅のようなマンションを誘致する
	子どもや老人など支援が必要な人の環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用の創出 ・職場の創出, 若者~年寄りまで ・若い人が働き, 食べていける産業とその誘致 ・大型ショッピングセンター
	実はママが働きやすい石岡	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の就職先確保 ・職場の誘致 ・就職先の安定
	人口を増やすための仕掛け(例:企業の誘致, 農業従事者の受入・後継者の育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の誘致 ・みなみボウルの活用
	みんなが集まる場所	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者天国
指導室	子育て支援・子供達を守る(いじめDV自殺)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育にお金がかからないようにして欲しい ・小中学生の総合学習
	幅広い年代が活躍できる職場環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・小人数学級の充実
文化振興課	子どもや老人など支援が必要な人の環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・文化の充実(図書館, 美術館, 劇場など)
高齢福祉課	子どもや老人など支援が必要な人の環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・老人がいきいきと元気で自立しているまち

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
観光課	石岡DASH村計画	朝日里山学校の施設整備や体験メニューの充実を図り、農業体験や収穫体験など里山生活を体験できる拠点としての機能を高め、有効活用を図っていきます。	1	・(通年) 一年を通して「朝日里山学校」等の、農村体験、里山体験など体験観光が楽しめます。
商工課	駅前商店街の活性化 ・雇用促進住宅のようなマンションを誘致する	石岡市では、平成21年より石岡市中心市街地活性化基本計画に基づき、駅前商店街(御幸通り商店街)をはじめとする中心市街地の活性化に向けた取り組みを行っています。御幸通りにおける「農家の野菜直売所」「石岡カフェ」の開店のほか、中心市街地全体では、空き店舗を活用した補助により新たに10店舗が開店しています。また、今後は、歴史的な建造物として注目を浴びている看板建築の町並みや、常陸国国府跡などをはじめとする歴史的資産を活かした観光への取り組みも強化していきます。こういった交流人口の増加を取り組みにより、石岡の魅力を知っていただき、「住んでみたいまち」となるよう、中心市街地の活性化を図っていきます。	1	七夕まつりの名称で開催されていた御幸通り商店街による催しをサマーフェスタと名称を改め7月31日(日)に開催。歌あり踊りあり、手ぶらで楽しめるBBQありと盛りだくさんのイベントへ多くの市民の方が来場し、会場となった御幸通りだけでなく隣接した中心市街地の飲食店への波及効果をもたらしました。
指導室	子育て支援・子供達を守る(いじめDV自殺) ・教育にお金がかからないようにして欲しい ・小中学生の総合学習	・石岡市いじめ防止推進協議会を設置し、現状把握、課題解消等について協議し、いじめの未然防止に努めています。(構成メンバー:教育委員会・石岡警察署・土浦児童相談所・秘書広聴課・石岡市教育相談室・市教育研究会代表等) ・「ふるさと学習」(総合的な学習の時間等)において、テキストを無料配布し、平成28年度4月より実施します。	1	・5月13日(金)に市学校サポートチーム総会を開催し、いじめや不登校問題の解決・解消、問題行動等の解決・解消を目指し、関係機関とのネットワークの構築及び機能や役割について確認した。組織が肥大化しているため、より機動的にするためにも組織のスリム化と再編が課題である。 ・各学校における学習計画に基づき、4月から実施している。
商工課	子どもや老人など支援が必要な人の環境整備 ・雇用の創出 ・職場の創出、若者～年寄りまで ・若い人が働き、食べていける産業とその誘致 ・大型ショッピングセンター	支援が必要な人が住みやすい環境整備は、今後のまちづくりにおいて大変重要な問題です。特に、今後は必要な都市機能の集約・誘導を目指したコンパクトシティの考え方に基づいたまちづくりを行っていく必要があります。石岡市では、中心市街地活性化基本計画に基づき、将来にわたって市の中核となるべき中心市街地の活性化に取り組んでいます。その中で、より住みやすい閑居に必要な機能などの集約・誘導を目指して、計画を着実に推進していきます。また、このまちに住み続けるために不可欠な、若者からお年寄りまでの多様な雇用の場の確保も重要な課題です。石岡市では、小美玉市・ハローワーク石岡との共催で、学生などを対象とした就職説明会・企業合同面接会を開催しています。今後も多様な雇用の場の確保を目指し、継続的に取り組んでいきます。	1	今年度も、8月に就職説明会を開催し、37社の企業が参加し、大学生等を対象に説明・面接を行いました。今後は、11月に、約30社の企業が参加し、高校生・大学生などを対象とする就職説明会を開催する予定です。
文化振興課	子どもや老人など支援が必要な人の環境整備 ・文化の充実(図書館、美術館、劇場など)	美術館については、今年度、八郷総合支所1階に多目的ホール「郷の風」がオープンしましたので、有効活用を図っていきます。(管轄:支所総務課)	1	同左

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況 1・2・3	実施時期及び課題
高齢福祉課	子どもや老人など支援が必要な人の環境整備 ・老人がいきいきと元気で自立しているまち	1. 25年後の社会情勢現在石岡市では、団塊の世代が65歳を超え、高齢化率も29%を超えるといった超高齢化社会を迎えております。さらに25年後の2040年の社会情勢を考えてみた場合、団塊の世代は90歳を迎え、高齢者数は減少するものの少子化の影響で高齢化率は年々伸び続け、高齢化率は40%を超えていくものと予想されています。(出典:人口問題研究所) こうした25年後の高齢社会を考えた場合、相続人不存在の問題や地域コミュニティの希薄化の問題などがますます顕著となり、高齢者が自分らしく生きがいを持った生活を続けていくためには、今から様々と将来を見据えた対策をしっかりと構築していくことが重要となってまいります。 2. 事業実施できるもの(現在実施されたもの含) (1)地域コミュニティの構築少子高齢化のますますの進展に伴い、高齢者のみ世帯の増加や一人暮らし老人の増加、核家族化や地域のつながりの希薄化といった問題が懸念されています。そのようななかにおいて、地域社会の助け合いの大切さを改めて見直し、高齢者の日常生活を見守り、支援する地域社会の体制づくりが求められています。現在石岡市では、地域ケアコーディネーターを中心として、地域の保健・福祉・医療の専門家やボランティア団体、地域住民が連携して、一人暮らし老人など支援を必要とする方に対し、見守り活動や安否確認、サービス提供における利用調整などを行う地域ケアシステムの推進に取り組んでいるほか、地域見守り事業やふれあい交流活動事業、ふれあい電話訪問活動事業などに取り組んでいます。 (2)生涯現役の推進高齢になってもいきいきと元気に自立して暮らしていくためには、健康寿命を延ばすべく、介護予防や若いうちからの意識づくりが重要となってまいります。現在石岡市では、仕事、趣味、社会活動など様々な方面において、自分が自分らしく生涯現役で輝いて生きていけるよう、生涯プラチナ応援事業をはじめ、いきいき活動事業、高齢者健康スポーツ推進事業といった事業に取り組んでいるほか、今後は介護予防を重視した新しい総合事業などに取り組んでまいります。また、将来的な展望に立ち、高齢者を支える地域での支えあい体制づくりを推進するための生活支援コーディネーターの設置をはじめとする生活支援体制整備にも取り組んでまいります。	1	高齢者の見守り活動や日常生活における支援体制の強化など地域コミュニティの充実が大変重要となってきます。また、生涯現役社会の実現に向け、現在行っている生涯現役プラチナ応援事業の拡充に向けた取り組みとして、各地区公民館事業を対象事業とするなど制度の充実を図っていききたい。
商工課	実はママが働きやすい石岡 ・若者の就職先確保 ・職場の誘致 ・就職先の安定	現在、石岡市では、小美玉市・ハローワーク石岡との共催で、学生などを対象とした就職説明会・企業合同面接会を、毎年2回開催しています。また、子育て中の女性や仕事と生活を両立させたい人を対象とした就職面接会や求人情報についても、随時お知らせしているところです。今後においても、再就職したい子育て中の女性などに情報を提供していきたいと思えます。	1	今年度も、8月に就職説明会を開催し、37社の企業が参加し、大学生等を対象に説明・面接を行いました。今後は、11月に、約30社の企業が参加し、高校生・大学生などを対象とする就職説明会を開催する予定です。子育て中の女性や仕事と生活を両立させたい人を対象とした求人情報について随時お知らせしているところです。
商工課	人口を増やすための仕掛け(例:企業の誘致、農業従事者の受け入れ・後継者の育成) ・企業の誘致 ・みなみボウルの活用	石岡市では、市内唯一の工業団地である柏原工業団地をはじめ、市内遊休地などへの企業誘致活動を行っており、5年間で12件の新增設が行われています。今後においても、新規就労者のための雇用の場の確保を目指し、企業の誘致や新規店舗の支援などを行ってまいります。	1	企業誘致活動の成果として、昨年度までの12件の新增設に加え、今年度1件の増設が予定されており、現在、柏原工業団地内で工場の建設が進められています。

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
指導室	幅広い年代が活躍できる職場環境の整備・少人数学級の充実	茨城県独自の少人数教育充実プランの中で ○楽しく学ぶ学級づくり事業を実施しています。(小学1・2年生は国の制度改正によりすべて35人以下学級) ・小学校3年生～6年生までは、35人超学級が3学級以上の場合は、学級増、1～2学級の場合は、非常勤講師を配置しています。 ○中学校では生活スタート支援事業を実施しています。 ・中学校1年生対象に、35人超学級が3学級以上の場合は、学級増、1～2学級の場合は、非常勤講師を配置しています。	1	・該当する学校は小学校3校(2年生1学級増が2校、6年生1学級増が1校)、中学校1校(1年生1学級増)。非常勤講師は、小・中学校で11人を年度初めから配置している。 きめ細かな指導をしていく上でも、少人数教育は有効である。 全学年35人学級が実現されることを期待したい。
商工課	みんなが集まる場所 ・歩行者天国	道路を歩行者天国にしてのイベントは、石岡のおまつり、柿岡のおまつり、御幸通り七夕まつり、柿岡城まつりがあります。そのイベントを通じて、来場者にイベントへの参加店舗やイベント周辺にある店舗を認知していただき、さらに、買い物をした店舗などへもう一度足を運んでいただけるように、地域活性化の効果に繋ぐことができればと思います。	1	歩行者天国によるイベントは、7月に柿岡のおまつり、石岡サマーフェスタ(旧・七夕まつり)、9月に石岡のおまつりが開催されています。また、11月には柿岡城まつりが開催される予定です。
観光課	歴史の町石岡の魅力の発信! ・石岡市のプロモーションビデオ作製 ・史跡案内看板、観光案内板を改修し美化する	市ホームページの動画「石岡めぐり」やフェイスブック等のSNS、観光案内所、観光施設のデジタルサイネージと連携した情報発信を取り組み、「石岡のファン」の獲得を図ります。	1	・(通年) 市ホームページ、観光協会SNS、観光案内所、観光施設のデジタルサイネージと連携した情報発信を取り組み、「石岡ファンクラブ」の創設などを実施しました。

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
政策企画課	安全で便利な交通環境の整備 ・安全な東京への通勤圏へ ・特急券に補助を ・交通機関の充実(鉄道・回遊バスなど)	・常磐線の利便性の向上を図るために、石岡市が加盟している協議会等を通じてJR東日本に対して要望活動を実施しております。 ・公共交通を利用して通勤・通学する方を対象とした通学定期券の補助などの支援策を検討してまいります。	2	引き続き、沿線自治体で構成する協議会を通じて、JR東日本に対して、要望活動を行っております。
まちづくり協働課	安全で便利な交通環境の整備 ・交通マナー良く ・交通マナーの悪さが目立つので呼びかけを行う	月はじめに街頭キャンペーンを実施している。(交通安全街頭活動・年間11回)その他に春・夏・秋の交通安全運動・年末の街頭キャンペーン等を行い、チラシの配布等ドライバーに注意喚起しています。	2	本年度も引き続き街頭キャンペーン等を実施することにより交通マナーの向上を目指しています。
道路建設課	安全で便利な交通環境の整備 ・歩道を整備して年寄りも歩ける歩道づくり	現在整備している歩道は、子どもやお年寄りに配慮し、路面の段差が無いように整備しています。既存の歩道についても、改修する際には段差の解消や路面表示を施す等、安心して通行できるように整備してまいります。	2	現在整備している歩道については、路面と宅地の段差がないよう整備しています。
子ども福祉課	子育て支援 ・3人目をを目指す ・誕生祝い金 ・保育園、幼稚園の充実	・多様な保育サービスとして、保育所(園)や認定こども園における時間外保育や一時預かり保育などの保育サービスの充実を図り、家庭の負担を軽減し、安心して子どもを預けることができる環境を整備します。また、保育サービスの充実を図る保育所(園)、認定こども園に対しても、その運営を支援し、多様で質の高い保育サービスの充実を促進します。 ・現在実施している地域子育て支援コーディネーター事業を拡充し、妊娠期からの切れ目のない支援を行うための母子保健コーディネーターと組み合わせた子育て世代包括支援センターの開設を目指します。	2	・保育所(園)や認定こども園における時間外保育や一時預かり保育はすでに実施しております。これらのサービスを上手に活用していただくことで、家族の負担軽減につながっていただければと考えております。 ・現在実施している地域子育て支援コーディネーター事業を拡充し、妊娠期からの切れ目のない支援を行うための母子保健コーディネーターと組み合わせた子育て世代包括支援センターを平成29年度から実施できるよう検討しています。
まちづくり協働課	子どもや老人など支援が必要な人の環境整備 ・若者～高齢者までの広い世代の人が市の企画に参加する	本市では、市民との協働事業の実施状況、パブリックコメント、アンケート、ワークショップ、市政への提案等をいただき今後に向けた市政に役立てています。	2	本年度も引き続き協働のまちづくり条例にもとづいた市民との協働事業を実施しています。 また、協働のまちづくり推進委員会を組織し、多様な協働事業が展開できるよう議論をいただいています。
まちづくり協働課	婚活支援	石岡市・小美玉市の結婚相談員(各市8名)16名で結婚を望んでいる方のために結婚相談員会議を毎月1回開催し、申込者の紹介斡旋をしています。(石岡地方結婚相談所運営協議会)また、ふれあいパーティーを年間3回開催し、その後結婚(石岡市及び小美玉市の男性とカップル)となったことを連絡いただいた場合、お祝いの記念品を贈呈しています。	2	本年度も引き続き結婚相談事業やふれあいパーティーを実施し、多様な出会いの場を提供することにより結婚・出産へつなげるよう取り組んでいます。
まちづくり協働課	様々な年代で討議会を活発にする ・今日みたいな討議会をもっとやる。 高校生大会とか ・年代を超えた交流	市民討議会を毎年開催しており、今回は年齢制限を18歳～65歳としましたが、企画・立案は実行委員会で決定するため、この討議会で出された意見を参考に今後に向け協議・検討していきたい。	2	今回は初の試みとして昨年参加した市民に実行委員として、市民の目線から意見を頂戴し、その意見を取り入れながら企画・立案し、開催しました。なお、11月26日に報告会を予定しています。今後も討議会を通し、幅広い意見を提言していきたいと思っております。
政策企画課	実はママが働きやすい石岡 ・女性の働きやすさの確保 ・ママが働き続けられる環境	女性の個性と能力が十分に発揮できる社会の実現に向けて平成27年8月に女性活動推進法が成立しております。国でも、女性の就職生活における活躍の重要性が認知されておりますので、一般事業主の方へ周知を図ってまいります。	2	各事業者に対して女性活躍推進法の周知を図り、連携しながら環境整備を進めてまいります。
子ども福祉課	実はママが働きやすい石岡 ・保育園(病児保育)PR	本市では、保育を必要とする乳幼児において、病気の回復期に集団保育が困難である場合、専用施設において病後児保育を実施しております。ホームページ・広報、市内の保育所等を通じて、さらにPRを行ってまいります。	2	病後児保育については、すでに実施しておりますが、病児保育の実施については、専門職員の確保及び医療機関との連携が必要となるため、現段階での実施時期は未定です。

2 進行中(8課)

担当課	提言	討議された内容
政策企画課	安全で便利な交通環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な東京への通勤圏へ ・特急券に補助を ・交通機関の充実(鉄道・回遊バスなど)
	実はママが働きやすい石岡	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の働きやすさの確保 ・ママが働き続けられる環境
	人口を増やすための仕掛け(例:企業の誘致, 農業従事者の受入・後継者の育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・人を増やして納税増やす ・人口を増やす ・大きな公共施設を作る!!
	つくばエクスプレスを旧八郷町から石岡へ	<ul style="list-style-type: none"> ・つくばエクスプレスを八郷まで通してほしい ・常磐線土浦止まりではなく石岡まで
	道の駅石岡計画	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅を作ってほしい
まちづくり協働課	安全で便利な交通環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・交通マナー良く ・交通マナーの悪さが目立つので呼びかけを行う
	子どもや老人など支援が必要な人の環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・若者～高齢者までの広い世代の人が市の企画に参加する
	婚活支援	
	様々な年代で討議会を活発にする	<ul style="list-style-type: none"> ・今日みたいな討議会をもっとやる。高校生大会とか ・年代を超えた交流
	幅広い年代が活躍できる職場環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚, 出産祝い金を増額する
道路建設課	安全で便利な交通環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道を整備して年寄りも歩ける歩道づくり
図書館	人口を増やすための仕掛け(例:企業の誘致, 農業従事者の受入・後継者の育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな図書館 ・学習する場(学習室など)
農政課	人口を増やすための仕掛け(例:企業の誘致, 農業従事者の受入・後継者の育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の発展

担当課	提言	討議された内容
こども福祉課	子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・3人目を目指す ・誕生祝い金 ・保育園, 幼稚園の充実
	実はママが働きやすい石岡	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園(病児保育)PR
	幅広い年代が活躍できる職場環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・自然保育園 ・ママの職場近くに託児所を ・結婚, 出産祝い金を増額する
観光課	みんなが集まる場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ロックフェスなどの大規模イベント
文化振興課	歴史の町石岡の魅力の発信！	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡案内版, 観光案内版を改修し美化する

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
図書館	人口を増やすための仕掛け(例:企業の誘致、農業従事者の受け入れ・後継者の育成) ・大きな図書館 ・学習する場(学習室など)	図書館のリニューアルを経ながら、中期的視点から複合文化施設建設を視野に入れている状況です。	2	複合文化施設については、新市建設計画に基づき時期等について検討をおこなっております。
農政課	人口を増やすための仕掛け(例:企業の誘致、農業従事者の受け入れ・後継者の育成) ・農業の発展	平成28年度新規事業で、コーディネーターを配置して就農希望者の斡旋を行い、新規就農者が定住できる空家や農地のデータベース化を図っていく計画です。最終的には、借入農地の拡大支援や農業設備の支援等を農政課で行う計画です。	2	今年度は、コーディネーターを配置し、空家・農地の調査を実施します。来年度は、新規就農者の受け入れを行う予定です。
政策企画課	人口を増やすための仕掛け(例:企業の誘致、農業従事者の受け入れ・後継者の育成) ・人を増やして納税増やす ・人口を増やす ・大きな公共施設を作る!!	平成27年10月にまち・ひと・しごと総合戦略及び人口ビジョンを策定し、人口減少に歯止めをかけるため、事業に取り組んでまいります。また、ふるさと再生プランに基づき、企業誘致プロジェクトに取り組んでおり、これまでに柏原工業団地を中心とし、新たな雇用の創出に取り組んでおります。また、新規就農に関する取り組みでは、平成20年よりこれまでに67名の方が就農し、引き続き農業従事者の育成に取り組んでまいります。	2	まち・ひと・しごと創生石岡市総合戦略に基づき、各施策に取り組んでいます。
政策企画課	つくばエクスプレスを旧八郷町から石岡へ ・つくばエクスプレスを八郷まで通してほしい ・常磐線土浦止まりではなく石岡まで	・つくばエクスプレスのつくば駅以北の延伸については、周辺自治体との連携、協力を図っていきたく考えています。 ・常磐線の利便性の向上を図るため、石岡市が加盟している協議会等を通じてJR東日本に対して要望活動を実施しております。(再掲)	2	つくばエクスプレスの延伸については、茨城県や近隣自治体の連携・協力体制づくりを進めてまいります。 常磐線の利便性向上については、沿線自治体で構成する協議会を通じて、JR東日本に対して、要望活動を行っております。
まちづくり協働課	幅広い年代が活躍できる職場環境の整備 ・結婚、出産祝い金を増額する	石岡市・小美玉市の結婚相談員(各市8名)16名で結婚を望んでいる方のために結婚相談員会議を毎月1回開催し、申込者の紹介斡旋をしています。(石岡地方結婚相談所運営協議会)また、ふれあいパーティーを年間3回開催し、その後結婚(石岡市及び小美玉市の男性とカップル)となったことを連絡いただいた場合、お祝いの記念品を贈呈しています。	2	本年度も引き続き結婚相談事業やふれあいパーティーを実施し、多様な出会いの場を提供することにより結婚・出産へつなげるよう取り組んでいます。
こども福祉課	幅広い年代が活躍できる職場環境の整備 ・自然保育園 ・ママの職場の近くに託児所を ・結婚、出産祝い金を増額する	・父親母親の双方がその特性を生かして子育てや家事に携わることができるように、市内の各事業所とともに連携して、働き方や子育てについて考え、行動できるよう啓発活動。 ・満1歳未満の乳児がいる子育て世帯に対し、紙おむつと交換できるクーポン券を交付することで子育て世帯の経済的負担の軽減を行っていきます。	2	平成27年度から以下の事業を実施しております。 ・啓発活動の一環で子育て支援センター合同お楽しみ会を開催しております。 ・満1歳未満の乳児がいる子育て世帯に対し紙おむつと交換できるクーポン券の交付を開始しました。
政策企画課	道の駅石岡計画 ・道の駅を作してほしい	道の駅は、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供と地域の振興に寄与することを目的としています。現在は、フラワーパークにおいて道の駅的機能の充実を図るため、トイレの設置、農産物直売所、レストランなどの整備をしてきたところでございます。	2	新たな道の駅の必要性等については、調査研究を進めてまいります。
観光課	みんなが集まる場所 ・ロックフェスなどの大規模イベント	茨城県フラワーパークやつくばねオートキャンプ場、常陸風土記の丘など集客施設について、各施設の特徴を活かしながら施設管理者関係者と協議し、活用を図ります。	2	・(7月) つくばねオートキャンプ場の林間広場を活用した音楽イベントなど野外フェスティバルが、行われました。

担当課	提言	対応及び事業内容の説明	対応状況	実施時期及び課題
			1・2・3	
文化振興課	歴史の町石岡の魅力の発信! ・史跡案内板、観光案内板を改修し美化する	現在、市内に史跡案内板は74か所、説明板は99か所あります。これらについては計画的に改修を行い、来訪の皆様へ石岡の魅力をお伝えできるよう努めていきます。	2	・史跡案内板、説明板については、老朽化したものを撤去するとともに、順次、更新していきます。

3 実施が難しい(0課)

担当課	提言	討議された内容